

基本情報



【年齢】
55歳
【出身地】
茨城県水戸市
【転出元】
千葉県袖ヶ浦市
【前職】
会社員
【活動時期】
R6.5～

協力隊に応募したきっかけ

海外のIT企業や日本法人で通訳や秘書をしておりました。昨年、香取市の古民家宿に宿泊し、佐原の町並みを歩き、香取神宮を参詣しました。成田空港の近くにこんなに素晴らしい地域があることにびっくり、まるで時代劇の世界にタイムスリップしたような小江戸佐原、土間や縁側のある農家古民家は昭和の雰囲気そのまま懐かしい気持ちになりました。人々にこの地域の魅力をもっと知っていただくような取り組みがしたいと思い、地域おこし協力隊に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

引っ越してきてからは、田んぼのシラサギに心癒され、じんわりと香取の地に馴染みながら理解と味わいが増して来ております。ここは他にない個性やコアな面白さがあります。生まれも育ちも香取っ子とお話すると、この豊かな環境が当たり前すぎて、謙遜される方が多いのですが、地元の方に見過ごされている素敵なおところにスポットを当ててお手伝いをして、国内だけでなく世界中の方々に香取市に興味をもってもらい、「ちょっと住んでみよう」と思っただけのような活動を企画していきます。

活動内容

●移住関連イベントへの参画

移住関連企画には積極的に参加しています。7月に初めて出展参加した移住イベント「テーマから探す！移住フェア2024」、残念ながらあまり良い場所ではなく出足はよくなかったものの、徐々に相談者も増え手ごたえを感じることができました。そして9月の「第20回ふるさと回帰フェア2024」では、集客も上々、多くの方から移住相談をうけました。



●本命の「おためし移住体験ツアー」

今秋には「第二回おためし移住体験」が始動しました。第一回目で得た経験を活かし、また、メディア掲載の恩恵も受け、期待以上の参加希望者があつまりました。地元の方々の理解と応援も増えてきました。機を逃さず、香取の良さを、ことばで説明するのではなく体感してもらいたいと考えています。



●古民家を再生し民泊施設にリノベーション

移住希望者のみならず投資家たちからも人気が高い古民家ですが、そのような古い物件を再生するためにはいろんな条件をクリアしていかなければなりません。いまは、他県の投資家が購入した香取の古民家を、外国人客が利用しやすい宿泊施設にリノベーションするための様々な企画運営に携わっています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】香取市企画政策課
・メールアドレス seisaku@city.katori.lg.jp
・電話番号 0478-50-1206

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
・<https://www.facebook.com/miwa.muroga>